

令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立千寿桜小学校 校長 渡辺 円

1 学校教育目標

学校教育目標「学ぶ喜び ふれあう喜び 鍛える喜びをもつ子ども」の児童の育成をめざす

2 現状の学校図書館の課題

- ・ 図書館の割り当て時間が決まっているため、使いたいときに使えないことがある。
- ・ 本が好きで図書の時間を楽しみにしている児童が多いが、文学の読みの深まりや広がりには欠ける。
- ・ 広い図書館だが、広さによってインターネットのWi-fiが機能しない場所がある。

3 今年度の学校図書館の目標

- ① 読書が好きで、調べることが好きな児童の育成。
- ② 本を読むだけでなく、勉強できる場所として活用する。

4 今年度の重点取組

- ① 国語化を中心に読書活動を工夫し、様々な分野の本を手に取り、読めるようにする。
- ② 学校図書館で学習が円滑にできるように、図書館資料の整備に努める。
- ③ 教科で使える本があった場合には、教室やオープンスペースに持っていき、本を手にする環境を整備する。より利用しやすい学校図書館づくりをする。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館を活用して取り組む単元等）
国語	①じどう車くらべ②本でしらべてしょうかいしよう③図書館たんていだん③本で知ったことをクイズにしよう④リーフレットでほうこく④一つの花
社会	③わたしたちのくらすとまちではたらく人びと③安全な暮らしを守る④自然災害から人々を守る
算数	②水のかさのたんい ⑤データをつかって生活を見直そう
理科	④月や星の見え方 ⑤台風と天気の変化
図工	①おはなしだいすき ③立ち上がった絵のせかい
保健体育	③体のせいけつとけんこう ⑥病気の予防
家庭科	⑤物を生かして住みやすく ⑥夏をすずしく、さわやかに

実践の評価

評価時記入（年度末）

6 図書館運営計画

(1) 日常的な取り組み

- ① 1年～4年、特別支援学級の図書の時間（週1時間）の確保 ②校内の廊下の飾り棚に学年や単元に応じた図書を置き、児童が気軽に手に取れる工夫をする。

(2) 主な行事の取り組み

- ① 年間3回の読書月間の設定

(3) 図書委員会などの取り組み

- ① 図書おみくじ②図書ビンゴ③読書クイズ④図書委員おすすめの本の福袋

(4) 環境整備の取り組み

- ① 請求記号を3桁に統一して、分類の理解を深める。②2年生以上の学年が週末課題として実施している自主学習を図書館にも掲示して本の選び方や調べ方がわかるように環境を整える。

(5) 司書・外部との連携

- ① 季節の展示や掲示を工夫し、図書館の美化に心がける。
② 学年主任と共通理解を図る機会を確保し、資料の準備をより充実させる。
③ 地域と協力して図書ボランティアを募り、読み聞かせをしてもらう。
④ 放課後教室「桜キッズ」を図書室の一部で行い、学習センターとしての役割をしている。

実践の評価

評価時記入（年度末）

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	<u>図書館のしくみを理解し、様々な分野の本や資料を読むようにさせる。</u>	児童の年間平均貸出冊数 22冊	
②	<u>自ら問いをもち、ICTと本、新聞など複数の情報を活用して学習する。</u>	ICTと図書を併用した調べ学習を実施した回数：年10回	
③	<u>年間の学習指導内容に合わせ、図書の本を活用した学習を展開する。</u>	授業で図書や資料を活用した教員の割合50パーセント	

8 学校図書館全体に関する自己評価

評価時記入（年度末）